

CVC中讃テレビ

データ放送+「OSUSU・me」による「番組ガイドチャンネル」サービス開始!!



左から、中讃ケーブルビジョン(株) 事業推進グループリーダー 今井智一氏、代表取締役社長・筒井和雄氏、事業推進グループ 佐久間知恵さん

ケーブルテレビ局の番組ガイド誌は、チャンネル数の増加に伴い「文字が小さく読みにくい」、「使いづらい」といった問題を抱えている。これを解決するために香川県丸亀市の中讃ケーブルビジョン(以下 中讃テレビ)が導入した、データ放送による番組レコメンドサービス「OSUSU・me (おすすみー)」を使った『番組ガイドチャンネル』が注目を集めている。

データ放送の機能を活かした番組情報サービスに注目!!

中讃テレビは開局して今年で28年になるが、近年、上記のような加入者からの声が多く聞かれるようになっていた。そんなとき、メディアキャストの杉本孝浩社長から「データ放送機能を活用して番組紹介サービスを行うことができるのではないかと提案があった。」

社長の筒井和雄さんは「データ放送の機能で実現できるのであればすぐにでもやりたいし、そうしたサービスは、一人の視聴者としてもぜひとも欲しいと思った」と語る。

そこで、番組のメタデータをさまざまなデバイスやサービスで展開しているプラットフォーム「DataCast er M3」向けに番組のメタデータを提供すること、「OSUSU・me (おすすみー)」が誕生。中讃テレビで『番組ガイドチャンネル』と

サービス提供フロー

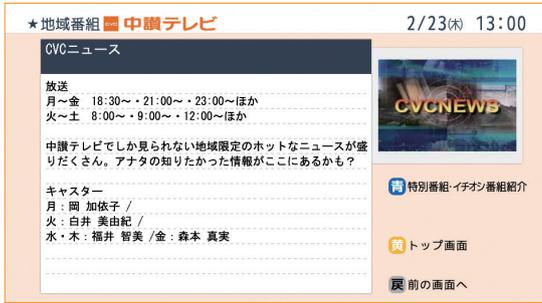


して導入されることになった。**アンケートやユーザーの聞き取り結果を開発に反映** 中讃テレビでは視聴者アンケートや実際にユーザー宅を訪問して、番組ガイド誌の利用状況や、『番組ガイドチャンネル』についての聞き取り調査を行った。結果は、2軒に1軒が番組ガイド誌は見ない、使い勝手が悪いと回答し、中には、郵送で送られてきた番組ガイド誌は封も開けず、ごみ箱に捨てているという声もあった。番組ガイド誌が使われない理由として挙げてい

るのは、①文字が小さく読みにくい、②検索しにくい(番組の放送時間を見逃してしまう)、③よく見る番組は覚えており、新たにガイド誌を開く必要がない、④ガイド誌では急な番組変更など、正確な情報が得られない...といった意見が大半だったという。「年間数千万円のコストをかけて発行しているガイド誌が使われていないというのは大変ショックで、きちんとしてもらいたい、活用してほしい。そのためにはどんな『番組ガイドチャンネル』にするべきかを徹底的に議論した」(筒



▲「よく見るチャンネル」や「マイ番組」に登録すれば、視聴機会を逃さない



▲コミチャン番組の内容やプレゼント応募などの詳細が画面を通じて確認できる

井社長という。「番組ガイドチャンネル」の検討は、①階層の迷子にならないように、青・赤・緑・黄ボタンを押せば目的のページにたどり着くようにする。②ボタンの配置や、色、文字、画面構成などはシンプルに、しかし、操作性にはたけている。といった利用者の利便性を主眼に進めた。今井智二事業推進グループリーダーは、「この間、何回か社長よりNGが出ました。時間ばかりでしたが、結果として良いものに仕上がりました」と話している。

こうして、徹底的に使い勝手や機能の検証が行われ、2016年12月にサービスが開始された。筒井社長は、「当社に限らず、視聴者が不便なことは他局も一緒ですから、ここで検証した課題や検討事項は他局でも必ず役に立つと思います。業界挙げてこのシステムを採用したいので、使い勝手の良い番組レコメンドサービスにして行つて欲しい」と語る。

① テレビ画面に表示することで文字が大きく、読みやすくなった。
② 普段よく見るチャンネルを登録すれば、視聴機会を失うことがない。
③ 「マイ番組」に登録することで見たい番組を忘れてしまふことがなくなる。
④ データ放送システムと連動することで、最新の地域情報やコミチャンの番組内容が確認できる。また、地域商店やスポンサーと連携したサービスやプレゼントの応募などの詳細が画面を通じて確認できる。

⑤ チャンネル選択が容易になったことで、これまで目に触れなかった番組の視聴や有料チャンネルの視聴への誘導が可能となる。

「番組ガイドチャンネル」がスタートして2カ月が経つが、筒井社長は、「操作性が向上したことで、利用者の満足度がアップしたのは確かです。また、番供の皆さんにとって、チャンネルの価値をユーザーに的確に伝えられ、番組

選択のチャンスが広がったとして、評価をいただいています」と喜んでいる。

さらに筒井社長は、「計画当初は番組ガイド誌を無くそうと考えていましたが、今はチャンネルと番組ガイド誌との連携も重要と考えています。現在、事業推進グループが中心になって、番供さんとのタイアップでプレゼントキャンペーンを実施しています。コミチャンの「プレゼントお知らせ」に紹介されているキーワードを記入して、番組ガイド誌に掲載されている専用の「応募はがき」を通じて応募してもらおう仕組みです。こうした機能を通じて、番組ガイド誌発行のコスト削減を進めています。番組ガイド誌の役割は今後の経過の中で検討していきたい。ただ、このサービスの導入により、「番組ガイド誌」の制作・発送にかかっていたコストのおよそ1割程度まで確実に削減できる点は大きな魅力です」と語る。

一方、「OSUSU・me」を提供する瀧社長は、「このサービスの最大のメリットは、印刷（発行）サイクルに間に

問い合わせ先
株式会社プラットイーズ
〒150-0012
東京都渋谷区広尾1-13-7
恵比寿イーストビル6F
TEL：050-3852-2277（代表）
http://www.plat-ease.co.jp/
mail:pr_mirai@plat-ease.co.jp